



平成 26 年 4 月 4 日

各 位

会 社 名 大日本住友製薬株式会社  
代表者名 代表取締役社長 多田 正世  
(コード：4506、東証第 1 部)  
問合せ先 コーポレート・コミュニケーション部長 渡辺 晶子  
(大阪：TEL. 06-6203-1407)  
(東京：TEL. 03-5159-3300)

### 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向を踏まえ、平成 26 年 1 月 31 日に公表した通期の連結業績予想を下記の通り修正しましたので、お知らせします。

#### 記

#### 1. 平成 26 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正 (平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前 回 発 表 予 想 (A)	385,000	35,000	34,000	17,000	42.79
今 回 修 正 予 想 (B)	387,000	42,000	41,000	20,000	50.34
増 減 額 ( B - A )	2,000	7,000	7,000	3,000	
増 減 率 ( % )	0.5	20.0	20.6	17.6	
(ご参考)前期実績 (平成 25 年 3 月期)	347,724	25,043	24,505	10,043	25.28

#### 2. 修正の理由

売上高は、北米セグメントでの売上が引き続き好調に推移したことから、前回発表予想を上回る見通しです。

一方、研究開発費を除く販売費及び一般管理費は、経費の効率的使用に努めたこと、研究開発費については、実績計上時期のずれなどにより、ともに前回発表予想を下回る見通しです。

また、特別損失として、減損損失の追加計上を見込んでいます。

これらのことから、平成 26 年 3 月期通期連結業績予想を、前回発表予想値に対し、売上高は 20 億円増の 3,870 億円、営業利益は 70 億円増の 420 億円、経常利益は 70 億円増の 410 億円、当期純利益は 30 億円増の 200 億円にそれぞれ修正します。

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は、今後さまざまな要因により異なる結果となる可能性があります。

以 上